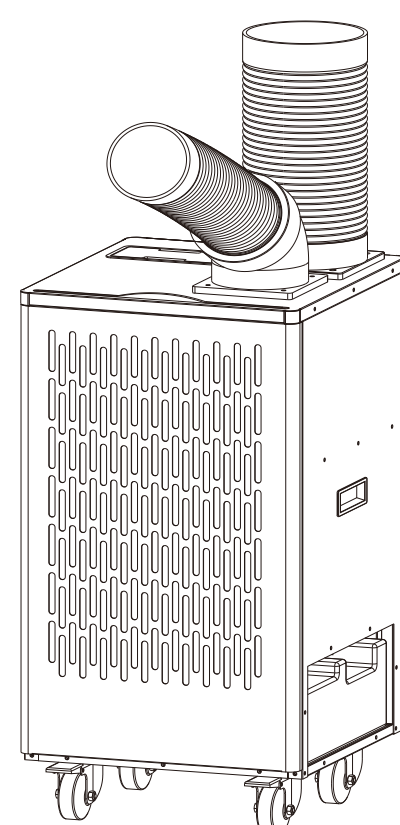


保証書添付

スターディスポットクーラーPR/自動首振り PSC-32J
スターディスポットクーラーPR PSC-32

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しく使っていただくため、ご使用になる前にはこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。
尚、安全のために、警告・注意・禁止事項は必ずお守り下さい。
お読みになった後は、必要な時再読出来るように大切に保管して下さい。



この商品は日本国内専用です。

安全上のご注意

本機を正しく安全にお使いいただくために、つぎの事項を必ずお守り下さい。
絵表示について
この取扱説明書および製品への表示には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様のご使用になられる方への危害や健康への損害を未然に防止するなどの、いろいろな絵表示をしております。内容をよく理解されてから本文をお読み下さい。

警告、注意、取扱説明書に関する絵表示の解説。警告（記号は注意事項）、注意（記号は禁止内容）、取扱説明書（記号は指示内容）の各カテゴリを説明しています。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない。
感電やショートの原因になります。
製品の上に乗ったり物を載せたりしない。
転倒・落下によるケガ、こぼれた水による漏電などの原因になります。
可燃性のスプレーを近くで使用しない。
また、近くに可燃物を置かないようにしてください。
空気を取り入れろく吸い込み口に物や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。
電源プラグの差し込みは確実に。
使用時以外は電源プラグを抜き、電源プラグを抜くときは、プラグの先端を持って抜く。
長時間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。
ホコリが溜りすぎると、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

使用上の注意（警告）

警告

- 取り扱った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定されるもの。
接触禁止
濡れた手でスイッチ操作などをしない。
分解禁止
改造はしない。
想定時間
一日あたりの使用時間 8時間
一日の使用回数 5回
一年間の使用回数 110日

！

電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線をしないでください。

！

電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線をしないでください。

仕様

Table with specifications for PSC-32/PSC-32J, including power source (单相100V 50/60Hz), power consumption (冷房: 2.5/3.0kW), and dimensions (W405xD430xH825mm).

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※設計標準使用期間とは異なるものでございます。
ご注意
・本製品は、設計標準使用期間を「5年」と算定しており、適切な点検をするなど、その期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

※設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

連続排水について

操作方法

- 1. ドレンホースの設置
◆ドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてください。
①ドレンタンクを取り出し
②本体ドレン口(内側)のドレンホースを差し込みます。
◆ドレンホースは排水満たまでに入れてご使用ください。

お手入れと保管

お手入れ

- 1. フィルターのお手入れ
・フィルターを外せる位置まで冷風ダクトを回転させフィルターを上へ引き上げてください。
2. 本体のお手入れ
◆やわらかい布などを水またはぬるま湯に濡し、たたくしほってから使用してください。

修理・保管等ご取外す場合のご注意

- 冷風ダクトを取外す
本体から冷風ダクトを取外す際は、冷風ダクトをゆっくり右側へ止まるまで回し引抜いてください。
注意
◆一度装着した冷風ダクト用エルボの取外しは、ひかえてください。

仕様表 (Specifications) for PSC-32/PSC-32J, detailing power, performance, and physical characteristics.

※上記冷房能力や電気特性は周囲温度 35℃ 相対湿度 60% の条件で冷風運転時の値です。

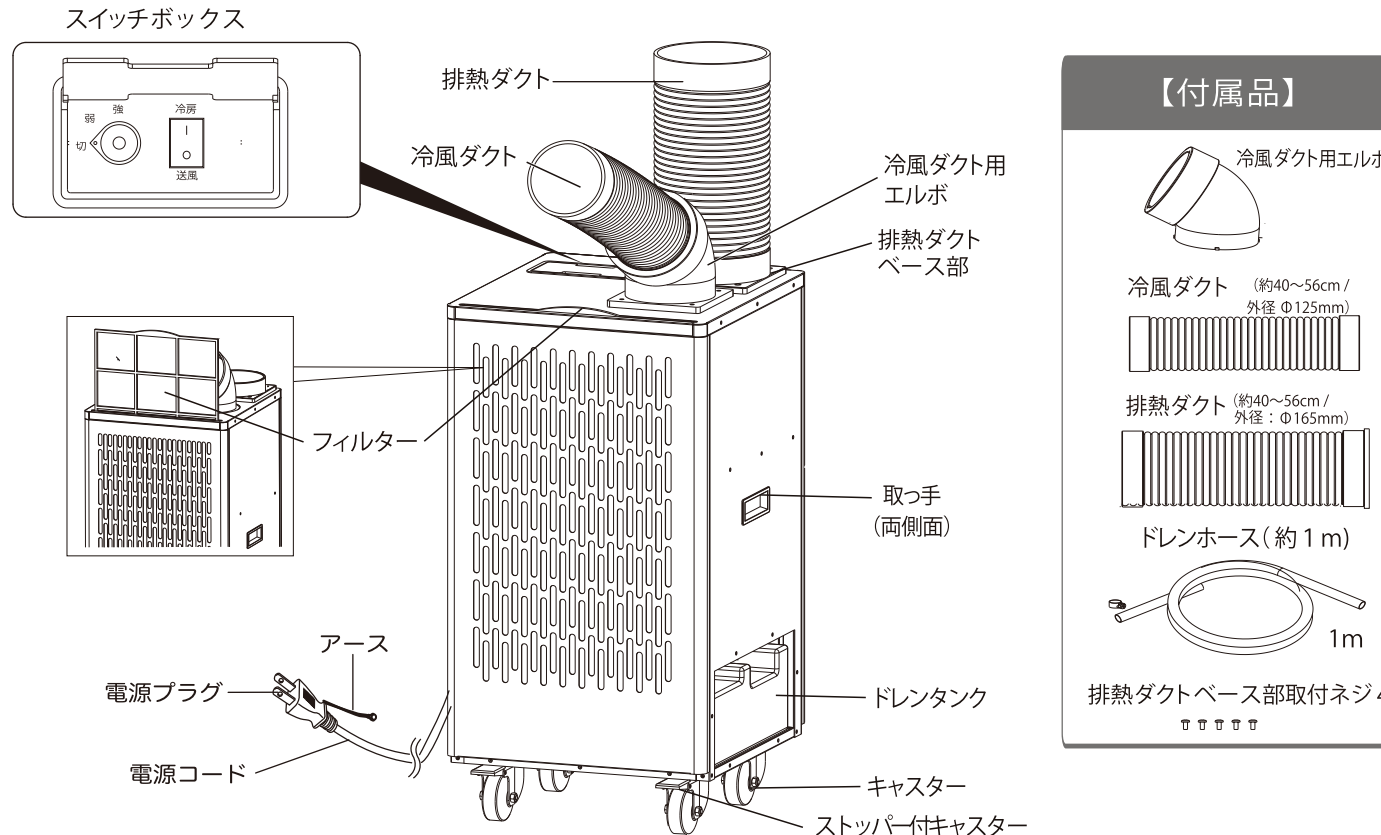
注意

- 運転後、冷媒が落ちるまで3時間以上時間を置いてから電源を入れてください。
●スイッチを「0」にした直後、すぐに運転を再開しないでください。
●製品の破損や、冷えない・冷風が弱い場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機(コンプレッサ)を保護するために保護機能(オーバークロードプロテクター)が作動します。

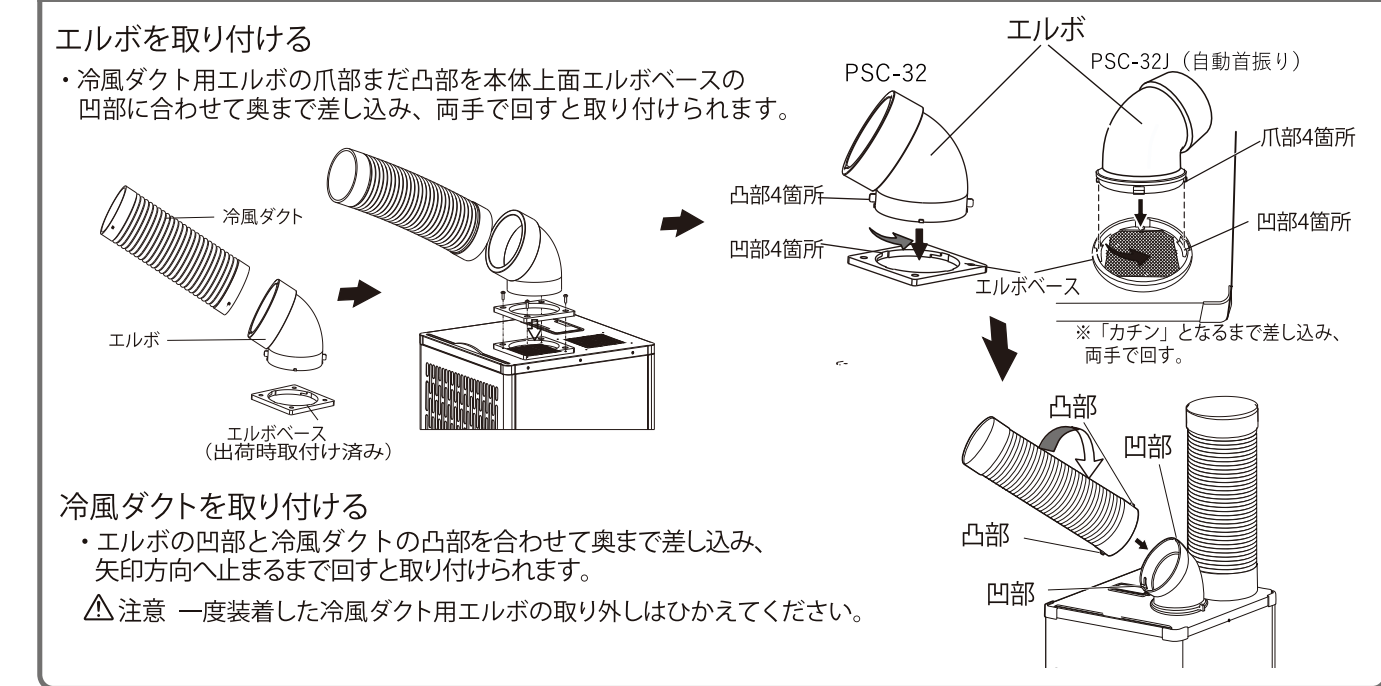
●廃棄について
本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。

●注意
冷風ダクトと排熱ダクトの中間部に物や棒などを差し込み、矢印方向へ止まるまで回し引抜いてください。

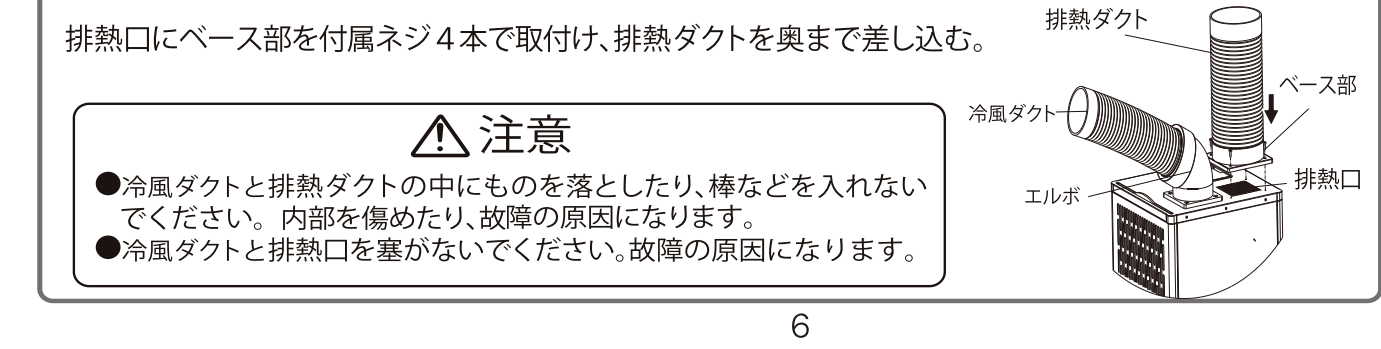
各部名称と機能



冷風ダクトの取付け



排熱ダクトの取付け



本体の設置

●フィルター・冷風ダクトは吹き出し口から30cm以上、離して設置してください。
●フィルターは前面のみですので、壁に寄せて設置できます。
注意
●フィルターの前面、冷風ダクト・排熱口の吐出し方向に障害物を置かないでください。
●排熱口から熱風が排出されますので、熱に弱いもの等に直接熱風が当たらないように注意してください。

正しい使い方

本体と電源の接続

1. 電源は、直接コンセントへ差し込みください。
注意
●電源は直接コンセントからとるのが望ましいですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。
2. アース線に電源コードのアース端子を取付けてください。
警告
●電気工事、アース工事は資格が必要です。
●労働安全衛生規則第333条、第334条および電気設備の技術基準により、漏電遮断器の取付け・接地が義務づけられています。

操作方法 PSC-32(冷房・送風)

1. 運転方法と風量調整
天井の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に直し運転を開始してください。
スイッチボックス
電源電圧 切り替えスイッチ
冷房送風入りスイッチ

操作方法 PSC-32J(冷房・送風・自動首振り)

1. 運転方法と風量調整
天井の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に直し運転を開始してください。
スイッチボックス
電源電圧 切り替えスイッチ
冷房送風・自動首振りスイッチ

保証とアフターサービス（必ずお読み下さい）

保証書
修理を依頼される時は
保証期間は「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確
保証期間中は保証書をご提示下さい。保証書の規定に
ご不明な点や修理に関するご相談は
保証期間が終了したときは
お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼下さい。

保証書

「故障かな？」と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。
症状 vs 確認かめく
冷えない: 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか?
水が漏れる: ドレン口が詰まっているか?
霜が付く: 周囲の湿度が55%以下になっていませんか?
冷風ダクトを取外す: 本体から冷風ダクトを取外す際は、冷風ダクトをゆっくり右側へ止まるまで回し引抜いてください。

次のような場合には点検・修理が必要です。
長年ご使用のスポットクーラーは点検を!
ご使用の状況(※)をご確認ください。
●スイッチを入れても扇風機が回らない。
●運転中に異常な音や振動がある。
●本体が変形していたり、異常に熱い。
●点検が必要と判断されたら、販売店に修理依頼してください。
●点検費用はお客様がご負担ください。
※上記条件がなくても、お買上げ後4~5年程度たちましたら、安全のため点検をご依頼ください。点検費用につきましては販売店にご相談ください。